

# 国語科学習指導略案

1年1組 26名 指導者 上原孝夫

本授業では、以下の検証を行うものである。

ものの見方を広げるための観点「ものの見方」、よりよく話したり聞いたりする観点「聞き方・話し方あいうえお」を使って、お気に入りの石を紹介させたり、大事なことを落とさずに興味をもって聞かせたりすることで、思考の方法を身に付けさせ、話すこと・聞くことの土台を作ることができたか。

## 1 単元 こんな いしを みつけたよ

### 2 指導計画 (総時数5時間)

過程	主な学習活動【評価規準】	時間
課題をつかむ	1 学習のめあてを決め、学習計画を立てる。 お気に入りの石を見つけて、「ぼく・わたしの宝物」を紹介しよう。 【関：石で遊んだり石の話をしたりしながら石への興味をもち、石の特徴を見つけて名前を付け、友達に紹介するまでの活動に見通しをもちながら、学習計画を立てている。】	1
情報をもとに考える	2 石の特徴の見つけ方や石の名前の付け方について考える。 【話：「ものの見方」を参考にして、教材文の中から選んだ石の特徴を落とさずにとらえたり、石の名前を考えたりしている。】	1
	3 お気に入りの石を見付け、特徴を見付けながら名前を考える。 【話：「ものの見方」を参考にして、自分で見つけたお気に入りの石の特徴を落とさずにとらえたり、石の名前を考えたりしている。】	1
	4 石の紹介の仕方を知り、二人組で練習をする。 【話：「聞き方・話し方あいうえお」を参考にして、相手に聞こえる声でゆっくり話したり、話の大事なことを落とさずに聞いたりしている。】	1 (本時)
主体的に表現する	5 話し方や聞き方に気を付けながら、「ぼく・わたしの宝物」を紹介する。 【話：相手に分かりやすいように、相手に聞こえる声でゆっくり話したり、話の大事なことを落とさないように、うなずきながら聞いたりしている。】 【言：特徴を表す言葉、理由を表す言葉に気付いて、話したり聞いたりしている。】	1

### 3 本時 (4/5)

#### (1) 目標

ものの見方を広げるための観点やよりよく話したり聞いたりする観点に沿って、お気に入りの石を紹介させたり、大事なことを落とさずに興味をもって聞かせたりすることで、思考の方法を身に付けさせ、話すこと・聞くことの土台を作ることができるようにする。

#### (2) 評価規準

- いろいろな石に関心をもち、お気に入りの石を楽しく紹介したり、友達の石に関心をもったりしている。 【国語への関心・意欲・態度】
- 相手に分かりやすいように、相手に聞こえる声の大きさや聞き取りやすい速さで話している。 【話す・聞く能力】
- 大事なことを落とさないようにしながら、興味をもって聞いている。 【話す・聞く能力】
- 姿勢や口形に注意して、丁寧な言葉、はっきりした発音で話している。 【言語についての知識・理解・技能】

#### (3) 指導に当たって

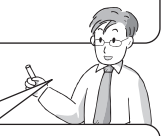
導入では、教師がお気に入りの石を提示することで、学習への興味・関心を高める。その際、石に付けた名前やその理由を説明したり、大事なことを落とさずに興味をもって聞いたりすることを確認させると同時に、実際に話したり聞いたりすることの難しさに気付かせる。

展開では、導入で提示した石の紹介をモデルとして提示する。石の名前を付ける際に用いた「ものの見方」を使って、石を紹介することを押さえる。また、石の紹介を聞く際には、「ものの見方」や「聞き方・話し方あいうえお」を使って大事なことを落とさずに興味をもって聞くことを押さえる。さらに、説明を聞いた後には感想を話してもよいことも押さえる。その後、二人組を作り、石の紹介をしたり聞いたりする練習をさせていく。繰り返し練習することで、話し方や聞き方も上達するので、席を移動し、いろいろな友達と練習することができるようにする。

終末では、代表の二人に発表をしてもらい、紹介の仕方や聞き方によって発表が楽しくなることを実感できるようにする。また、学習した話の話し方や聞き方は、どの学習でも活用できることを伝える。

時	過程	主な学習活動と教師の手立て・評価
7	つかむ	1 前時までの学習を想起し、本時の課題をつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・お気に入りの石の特徴をたくさん見付けて、ぴったりの名前を付けたよね。</li> <li>・友達にぼくのお気に入りの石を教えたいな。</li> <li>・どのように話したらいいかわからないな。</li> </ul>
		2 学習のめあてと進め方を確かめる。 <p>おきにいりのいしをしょうかいするために、どのようにはなしたり、きいたりしたらよいのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どう話したらいいのかな。</li> <li>・話し方名人・聞き方名人になりたいな。</li> </ul>
30	見通す	3 モデルを参考に紹介の仕方や話の聞き方を見付ける。 <p>「ものの見方」の観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○それはどんなものか。(色、模様、大きさ、形、手ざわり、重さ)</li> <li>○それは何に似ているか。</li> <li>・「ものの見方」を使って、石の名前の理由を説明したらいいね。</li> </ul> <p>「聞き方・話し方あいうえお」の観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○『あ』相手を見て</li> <li>○『い』いい姿勢で</li> <li>○『う』うなずきながら・うんと口を開けて</li> <li>○『え』笑顔で</li> <li>○『お』おしまいまで</li> </ul> <p>※感想は、思ったことや良かったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きまりを守ると楽しくなるね。</li> </ul>
		4 二人組のグループを作り、交代でお気に入りの石を紹介する練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・僕の宝物を紹介します。</li> <li>僕の石の名前は、○○です。</li> <li>理由は、～からです。</li> <li>感想はありませんか。</li> <li>・石の名前がおもしろかったです。</li> <li>・声が大きくてよく聞こえました。</li> </ul>
8	調べる	5 学習の成果を話し合う。 <p>おきにいりのいしをしょうかいするために、だいじなこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ききかた・はなしかたのきまりをまもること</li> <li>○だいじなことをおとさずにきくこと</li> </ul>
		6 次時の学習への期待感をもたせる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・次の時間は、他の友達の石も見たいな。</li> <li>・話したり聞いたりするのが楽しみだな。</li> </ul>

教師がお気に入りの石を見せ、学習への興味・関心を高める。また、石に付けた名前やその理由を紹介したり、友達の紹介を聞いたりすることを押さえる。さらに、実際に話したり聞いたりすることの難しさに気付かせる。



導入で見せた石の説明をモデルとして提示し、紹介の仕方や話の聞き方を考えさせる。  
 石を説明する際には、「ものの見方」が使えることを気付かせていく。また、石の紹介を聞く際には、「ものの見方」や「聞き方・話し方あいうえお」を参考にして、大事なことを落とさずに興味をもって話を聞くことの大切さに気付かせていく。

※ モデルを参考に、話し方や聞き方を知り、理由を述べて説明したり、大事なことを落とさずに興味をもって聞いたりしている。

(ペア活動の様子)

- 紹介したり大事なことを落とさずに興味をもって聞いたりすることのできる子どもには、二人組のペアを交代させ、いろいろな友達と練習させる。その際、話を聞くだけでなく聞いた感想も述べさせていく。
- 紹介をしたり大事なことを落とさずに興味をもって聞いたりすることのできない子どもには、教師が寄り添い、練習させる。「ものの見方」や「聞き方・話し方あいうえお」を使い、話す内容を一緒に考えさせる。

代表の二人に、やり取りをしてもらい、紹介の仕方や聞き方によって発表が楽しくなることを実感できるようにする。また、学習した話し方や聞き方は、どの学習でも活用できることを伝える。

